

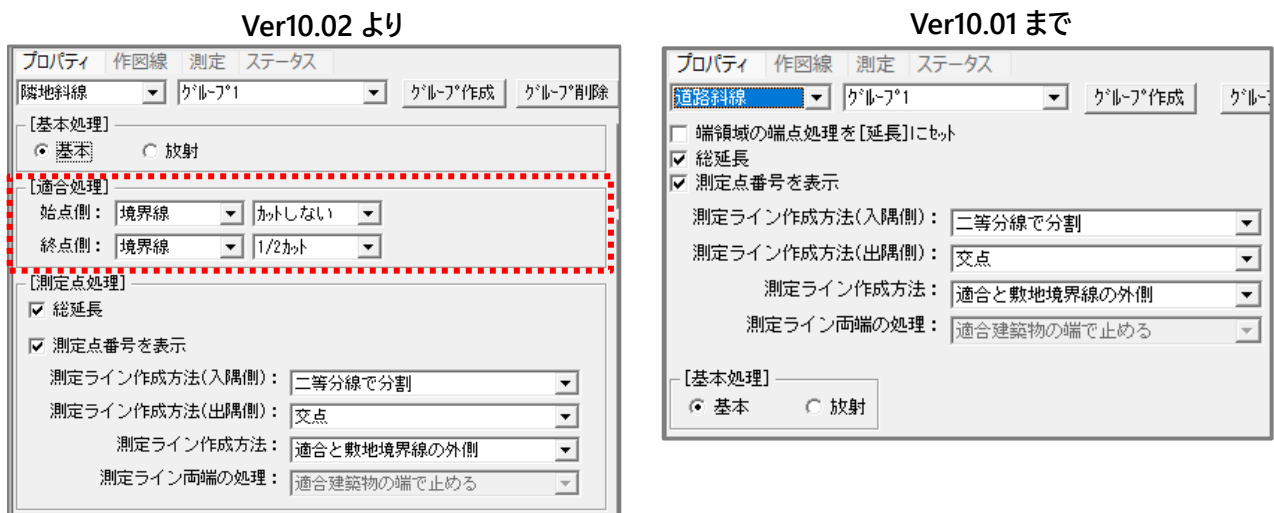
ADS-Family 修正項目

ADS-Family Ver10.02.009 修正項目

ADS-Family（ADS-win、ADS-LA）Ver10.02.009 における修正項目は以下の通りです。

[1] 天空率解析/グループ

○グループ化の設定にあたり、適合建築物の両端の処理を「始点側」と「終点側」それぞれで設定できるようにしました。これに伴い、ダイアログボックス内のレイアウトも変更しました。



※詳細はリファレンスマニュアルをご覧ください

[適合処理]

- ・グループ設定時の適合建築物両端の処理を始点側及び終点側でそれぞれ設定します。
- ・方式選択（簡易設定）で自動生成した場合は、その結果が反映されます。

[その他]

- ・「基本処理」のレイアウトを変更しました。

[2] 修正項目

[斜線逆日影計算]

○斜線計算（及び建物高チェック）

- ・緩和幅（与条件設定/境界線条件）が考慮されていなかった現象を修正しました。
（天空率へは影響していません）

[日影計算]

○特定点

- ・表示項目設定（平面/アイソメ共通）で「日照定規」タブで「任意高」に切り替え、「挿入」モードで任意の高さを設定し、「OK」を選択すると落ちる現象を修正しました。

[天空率解析]

○簡易設定

- ・斜線制限種別で「隅切」を選択すると落ちる現象を修正しました。
- ・道路境界が2辺以上でグループ化対象の際、方式選択時の処理を修正しました。
- ・方式選択により自動生成処理を見直しました。
- ・「条件設定」のダイアログボックス内の文字の欠け等を修正しました。

○天空率計算

- ・領域選択のリストボックス上で、マウススクロールにて領域の切り替えをすると落ちる現象を修正しました。

○ナビ

- ・「方位角」で計算実行すると、地盤ブロックもカット対象となっていました。地盤ブロックは対象外としました。

○自動カット

- ・「方位角」で計算実行すると、地盤ブロックもカット対象となっていました。地盤ブロックは対象外としました。

[印刷]

○特定点リスト

- ・日影時間のバーの表示位置がズれる現象を修正しました。

[その他]

○データ構造の修正

- ・ADS-BT for ARCHICAD28 及び ADS-BT for REVIT2024(2025 年 5 月)のリリースに伴い、ADS-win のデータ構造も修正となりました。（ADS-win/LA の Ver10.01.005 以前のデータは問題無く読めます）

以上